



2022年5月18日

各位

会社名 東武鉄道株式会社
代表者名 取締役社長 根津 嘉澄
(コード番号 9001 東証プライム)
問合せ先 総務法務部課長 上柳 裕嗣
(TEL. 03 - 5962 - 2067)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては、2022年6月23日開催予定の第202期定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定であります。

記

1 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年4月28日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	10円00銭	同左	10円00銭
配 当 金 総 額	2,087百万円	—	2,087百万円
効 力 発 生 日	2022年6月24日	—	2021年6月24日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2 理由

当社は、長期にわたる経営基盤の拡充のため、財務健全性に配慮しつつ、業績と経営環境を総合的に勘案しながら、安定配当を継続することを基本方針としております。

当期は、事業環境の変化を捉えた増収の取組みや事業構造改革による費用削減に努めましたが、引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けました。そのため、当期の期末配当につきましては、1株当たり10円といたします（これにより年間配当金は、1株につき、中間配当金10円を含め合計20円となります。）。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前期実績 (2021年3月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭
当期実績 (2022年3月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭
次期予想 (2023年3月期)	15円00銭 (普通配当10円00銭) (記念配当5円00銭)	10円00銭	25円00銭 (普通配当20円00銭) (記念配当5円00銭)

(注) 2023年3月期の年間配当については、新型コロナウイルスによる影響が見通せず、引き続き先行き不透明な事業環境が見込まれますが、本年5月22日をもって、当社グループの総力を結集し開業した東京スカイツリータウンが10周年となることや本年11月1日に当社が創立125周年を迎えることから、株主の皆様へ感謝の意を表し、1株につき20円(中間配当金10円と期末配当金10円)の普通配当に加え、5円の記念配当を実施し、合計25円を予定しております。

以 上